

MELSEC-Q シリーズ対応  
パソコンCPUユニット専用 ハードディスクユニット  
PPC-HDD(MS)

オープン価格



製品の価格・仕様・色・デザインは、予告なしに変更することがあります。

- ・ 本ディスクユニットは、三菱汎用シーケンサ MELSEC-Q シリーズ対応パソコン CPU ユニット[PPC-CPU686(MS)]用ハードディスクユニットです。
- ・ 本ディスクユニット内蔵ドライブは、2.5 インチ IDE ハードディスクで、記憶容量は 40GB です。
- ・ 本ディスクユニットを使用したシステム構成および接続方法については、PPC-CPU686(MS)ユーザーズマニュアルを参照してください。

仕様

■機能仕様

項目	仕様
容量	40GB *1
バスインターフェイス	IDE
内蔵ドライブ	2.5 インチ ハードディスクドライブ
転送速度(最大)	66.6MB/sec(Ultra DMA Mode 4)、16.6MB/sec(PIO Mode 4)
信頼性	1 / 10 <sup>13</sup> bit 読み出し
パソコン CPU ユニット接続	40 ピン専用添付ケーブルによる接続
拡張	スレーブ IDE 機器接続用 40 ピンハーフピッチコネクタ マスタ/スレーブ切り替えスイッチ装備 1 台拡張可能
アクセス表示 *2	前面 LED(赤)
高温検出	検出周囲温度 : 47±3°C以上 通知方法 : バスインターフェイスドライバソフトの高温検出機能が
外形寸法(mm)	27.4(W)×130.0(D)×98.0(H) (突起等を除く)
消費電力	+5VDC 0.88A(Max.)
質量	300g(オプションユニット固定金具装着時 450g)
平均寿命 *3	5 年または 20,000 通電時間のうち最初に到達した方

\*1 1GB = 1,000,000,000bytes

\*2 ディスクユニット(ハードディスクユニットまたはシリコンディスクユニット)を 2 台マスタ/スレーブ接続して使用する場合、アクセス表示は共通となります。そのため、マスタ/スレーブのどちらか一方にアクセスがあった場合、両方のアクセスランプが同時に点灯します。1GB = 1,000,000,000bytes

\*3 1ヶ月あたりの通電時間が 333 時間未満で、シーク/リード/ライト動作が通電時間の 20% 未満における平均寿命になります。

■一般仕様

項目	仕様
使用周囲温度	5~50°C(温度変化率 20°C/h 以下)
保存周囲温度	-25~65°C
使用周囲湿度	8~90%RH(ただし、結露しないこと)
保存周囲湿度	5~95%RH(ただし、結露しないこと)
最大湿球温度	29°C
耐振動(動作時)	JIS C0040 に準拠、X、Y、Z 各方向 10 回(45 分) 10~55Hz 0.035mm <オプションハードディスクユニット固定金具装着時> JIS C0040 に準拠、X、Y、Z 各方向 10 回(80 分) 10~57Hz 0.075mm 57~150Hz 9.8m/s <sup>2</sup>
耐衝撃(動作時)	JIS C0041 に準拠、X、Y、Z 各方向 3 回、49m/s <sup>2</sup> 、11ms
使用雰囲気	腐食性ガスのないこと
使用標高	2000m 以下 *3
設置場所	制御盤内(ただし、本ディスクユニットをご使用になる場合、基本ベースユニットを DIN レールには取り付けないでください。)
オーバーボルテージカテゴリ *1	II 以下
汚染度 *2	2 以下

\*1 その機器が公衆配線網から構内の機械装置に至るまでのどこの配電部に接続されていることを想定しているかを示します。カテゴリ II は、固定設備から給電される機器などに適用されます。定格 300V までの機器の耐サージ電圧は 2500V。

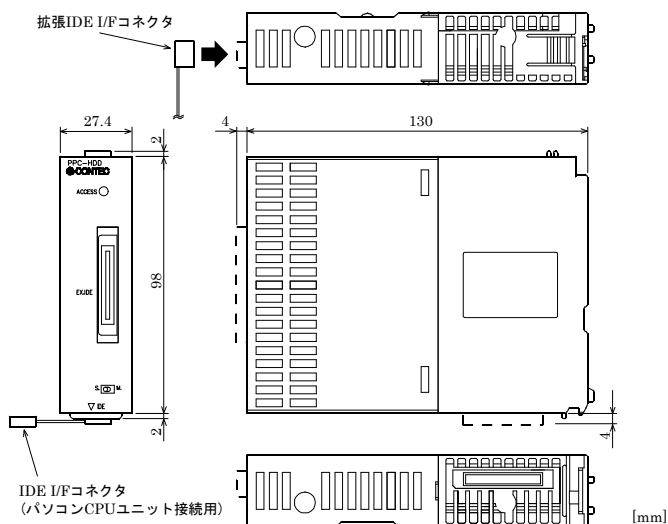
\*2 その機器が使用される環境における導電性物質の発生度合いを示す指標。汚染度 2 は、非導電性の汚染しか発生しない。ただし、たまたまの凝結により、一時的な導通が起こりうる環境。

\*3 標高 0m 付近で発生しうる大気圧以上に加圧した環境下では、故障する可能性があり、使用できません。

## 商品構成

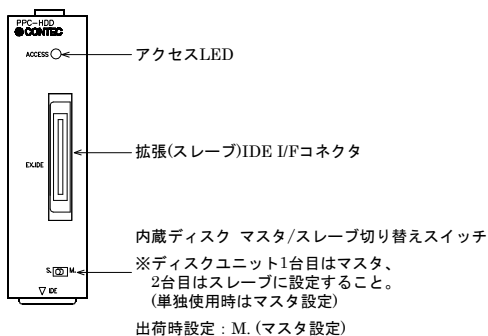
- 本体…1
- 取扱説明書…1
- IDE 接続ケーブル…1
- ユニット固定ネジ…1(M3×12mm)
- ユーザー登録カード&保証書…1
- ユーザー登録カード返信用封筒…1
- Question 用紙…1

## 外形寸法

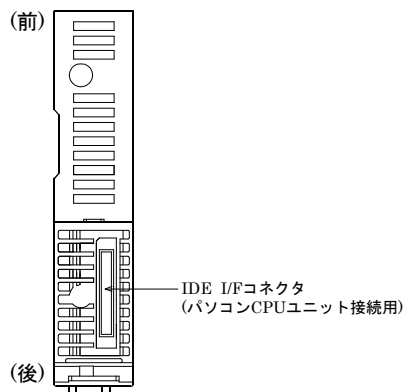


## 各部の名称

前面



底面



なお、IDE I/F コネクタおよび拡張 IDE I/F コネクタのピン配列は、パソコン CPU ユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。

## 本製品の取り付け

### ■ ご使用にあたって

本ディスクユニットは、MELSEC-Q シリーズベースユニットに取り付けて使用してください。

本ディスクユニットをご使用になる場合、MELSEC-Q シリーズベースユニットは必ずネジで盤に取り付けてください。また、ベースユニットを DIN レールに取り付けて使用しないでください。

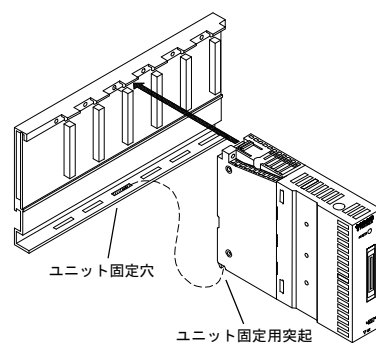
ベースユニットの取り付けについては、「三菱汎用シーケンサ QCPU(Q モード)ユーザーズマニュアル(ハードウェア設計・保守点検編)」を参照してください。

本ディスクユニットは、以下の三菱電機製電源(過電圧/過電流保護回路内蔵)をご使用ください。

型名：Q61P-A1, Q61P-A2, Q61P, Q63P, Q64P

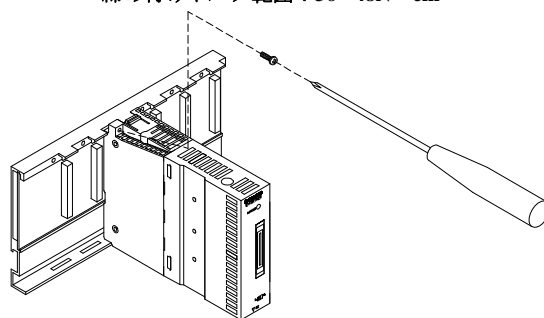
### ■ 本ディスクユニットの固定

- ・ ユニット固定用突起をベースユニットのユニット固定穴に挿入後、矢印方向に押しつけてベースユニットに装着してください。



- ・ ベースユニットへ装着後、必ず添付のユニット固定ネジにてベースユニットに固定してください。締め付けは、下記の範囲で行ってください。締め付けは、下記の範囲で行ってください。

締め付けトルク範囲：36 - 48N・cm



なお、4.9m/s<sup>2</sup>以上、9.8m/s<sup>2</sup>以下の振動が見込まれる場合は、オプションのハードディスクユニット耐震固定金具[PPC-HBR-01]を使用してください。盤へ取り付ける際の取り付け寸法等は、耐震固定金具のマニュアルを参照してください。

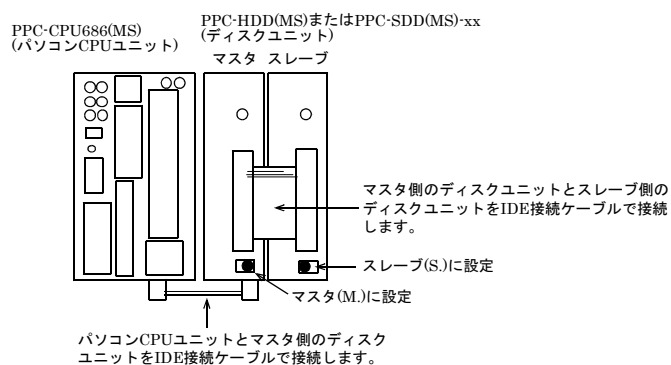
## ハードディスクドライブの平均寿命について

5年または、20,000 通電時間のうち、最初に経過した時間になります。

## 高温検出機能について

高温環境下でのご使用は、ハードディスクの寿命低下を招きます。本ディスクユニットには高温検出機能があり、バスインターフェイスドライバソフトの高温検出機能を利用することにより、周囲温度  $47\pm 3^{\circ}\text{C}$  以上で使用されていることを検出することができます。本機能は、ハードディスクユニットの高温使用時の警告手段としてご利用ください。また、高温検出が不要な場合には、バスインターフェイスドライバソフトでの設定により、本機能を無効にできます。この場合には、高温検出は行われません。本機能の詳細は、バスインターフェイスドライバユーザズマニュアル[PPC-CPU686(MS)-MJ 別売]を参照してください。

## マスタ/スレーブ接続について



### ▼注意

- ・ シリコンディスクユニットをマスタにした場合、制限事項があります。詳細はシリコンディスクユニットのマニュアルを参照してください。
- ・ 専用 CD-ROM ドライブ[IPC-CDD-02 別売]をマスタ/スレーブ構成でご使用になる場合、専用 CD-ROM ドライブのマニュアルを参照してください。